

第 7 1 回（平成 2 8 年度）
公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会議案書

期 日 平成 2 8 年 5 月 2 8 日（土） 13 : 30-18 : 00

場 所 郡山市中央公民館・勤労青少年ホーム

郡山市麓山 1-8-4

Tel 024-934-1212

総会次第

司 会 県南地区

一、開会の辞 副会長 遊佐 烈

二、会長挨拶 会 長 新里昌一

三、表 彰 功労表彰、永年勤続表彰（２０年）、学術奨励賞論文賞、
学術奨励賞特別賞、生涯教育ポイント取得上位者表彰

四、総会運営委員選出

五、議長選出

六、書記選出

七、総会運営ならびに資格審査報告

八、議事

第１号議案 平成２７年度事業報告について

第２号議案 平成２７年度決算報告について

第３号議案 平成２７年度監査報告について

第４号議案 平成２８年度事業計画案について

第５号議案 平成２８年度予算案について

第６号議案 定款改定について

第７号議案 会員の除名について

第８号議案 その他

九、議長解任

十、閉会の辞 副会長 平井和子

第1号議案 平成27年度事業報告

総括

平成27年度は、新役員により新しい体制による運営となった。東日本大震災から5年が経過し、後援していた技術学会の放射線被ばくの市民講座やリスクコミュニケーションセミナー等は最後となった。これは、震災直後は予約一杯の会場も年々参加者が減少した事も一因である。当初の県民の不安の払しょくには、ある程度の効果はあったと考える。しかし、放射線に対する正しい知識の啓発活動は、今後も何らかの形で継続して行く所存である。11月には、昨年に引き続き原子力住民防災訓練で、緊急連絡体制の訓練や避難してきたバスや住民のスクリーニングを担当した。スクリーニング等は、事前演習もあり概ね問題なく使命を果たせた。また、8月に行った県総合防災訓練でも県知事が視察する中で、スクリーニング等を行った。この事は新聞等でも取り上げられ、当会の必要性を大きくアピール出来たと考える。

その他、本会は事業計画に基づき各種研修会、研修会、各委員会活動を行ってきた。各地区の健康まつりやピンクリボン活動等に積極的に参加を行い、放射線の正しい知識や検診についての啓発活動を行った。精度管理委員会では、X線アナライザーによる各施設での装置出力測定を今年も継続した。技師の義務である装置の管理は、益々必要性が高まっている。

県学術大会も新体制で行われ、参加会員143名、非会員6名、一般6名と盛会裏に終了した。発表演題29、6セッションになり、会場も熱気に溢れていた。山形で開催された第5回東北放射線医療技術学術大会にも県内から多くの演題が登録された。ネットワーク委員会からは、ホームページについての発表をこの大会で行った。この内容は、京都での全国学術大会でも発表し、座長からお褒めの言葉を頂いた。今後も会員・県民のため充実した画面、タイムリーな情報発信をお願いしたい。

前齋藤会長が福島県の保健医療従事者養成に関わる有識者会議に参画し進めてきた診療放射線技師を含む大学の設置についても、5年後の開学に向けて動きはじめた。福島県立医科大学の新学部となるもので、福島県診療放射線技師会としても応援する所存である。

今年度も、計画通りに福島放技ニュースを年6回と会報1回が発行出来た。紙面も充実しており、広報編集委員会の努力の賜物と考える。現在は、カラー化やより良い紙面作りを模索している。

技師法改正が4月1日より施行され、業務拡大に伴い統一講習会が全国で実施された。県内でも12月に開催し、県外2名を含む23名が参加して最終試験に全員合格した。受講料が高いとの批判もあったが、内容的には非常にためになる講習会である。来年度も、県内開催を予定しているので、より多くの会員に奮って参加して欲しい。

今年度から、会費納入も県独自にコンビニ収納代行サービスを導入した。会費の未納は、会の大きな悩みの種であり、公認会計士からも指摘されている。会員のご理解と協力により、期限内納入をお願いする。平成27年度も会員皆様のご協力を頂き、本会の事業も進める事ができた。ここで改めて感謝申し上げる。公益社団法人として、今後も期待に応えられるように努力する。

平成 27 年度 会務報告

月 日	活動内容	開催地
H27 年 4 月 21 日	平成 26 度福島県診療放射線技師会事業監査	福島県立医科大学附属病院
4 月 20 日	平成 27 年度浜通地区協議会全体会	いわき市立総合磐城共立病院
4 月 22 日	平成 27 年度県南地区協議会全体会	ビックアイ
4 月 25 日	平成 27 年度会津地区協議会全体会	ホテルニューパレス(会津若松市)
4 月 28 日	平成 27 年度県北地区協議会全体会	福島テルサ
4 月 30 日	会計監査 (高橋・片倉・斎藤・遊佐・新里・阿部)	高橋会計事務所
5 月 20 日	福島放技ニュース 第 146 号発行	
5 月 23 日	総会前臨時理事会	いわき市総合保健福祉センター
5 月 23 日	第 69 回公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会	いわき市総合保健福祉センター
	一般公開講演会及び学術活動報告	いわき市総合保健福祉センター
5 月 23 日	第 1 回福島県診療放射線技師会理事会	いわき市総合保健福祉センター
5 月 24～25 日	環境省 WBC 測定結果説明派遣(菅野修一、真船)	田村市都路町
5 月 28 日	理事変更の届出 (POS システム)	
5 月 29 日	平成 27 年度会津乳房撮影研究会	竹田総合病院総合医療センター
5 月 30 日	平成 27 年度事業計画等の提出 (POS システム)	
5 月 30 日	第 15 回福島県 MR I 技術研究会	コラッセふくしま
6 月 5 日	X 線発見 120 周年記念式典 (新里)	パレスホテル東京
6 月 6 日	第 74 回公益社団法人日本診療放射線技師会定期総会(斎藤・遊佐・新里代議員)	日経ホール(東京都千代田)
6 月 12 日	第 2 回福島県診療放射線技師会理事会	太田西ノ内病院 5 号館会議室
6 月 12 日	第 20 回郡山放射線科勉強会	ホテルハマツ
6 月 13 日	第 20 回情報通信技術セミナー (M I C S)	星総合病院ポラリス看護学院メグレスホール
6 月 13 日	第 28 回福島県臨床画像研究会	福島テルサ
6 月 14 日	診療放射線技師のためのフレッシューズセミナー	太田西ノ内病院 5 号館会議室
6 月 18 日	福島県地域医療課 平室長・宮川主査と面談 (新里) 保健医療従事者養成に係る有識者会議の提言書について	太田西ノ内病院放射線部
6 月 19 日	第 1 回県北地区協議会委員会	福島県立医科大学附属病院
6 月 20 日	第 18 回福島県 CT ビギナーズセミナー講演会	福島テルサ
6 月 20 日	南東北デジタルマンモグラフィ技術セミナー	コラッセふくしま

6月27日	第53回南東北循環器撮影研究会	福島県立医科大学附属病院
6月28日	福島県診療放射線技師会合同委員会	太田西ノ内病院2号館講義室
6月29日	福島県総合防災訓練第1回全体会議（遊佐）	鹿島農村環境改善センター
6月30日	平成26年度事業報告等の提出（POSSシステム）	
7月2日	生涯教育講座 学術講演	ホテルサンルートプラザ福島
7月9日	福島県緊急被ばく医療対策会議（佐久間）	
7月10～11日	第53回日本消化器がん検診学会東北地方会	ホテル福島グリーンパレス
7月11日	第13回東北MR技術研究会	リンクステーションホール青森
7月12日	日本診療放射線技師会新任会長会議	AP 浜松町
7月15日	第1回会津地区協議会委員会	山鹿クリニック
7月18日	第24回郡山核医学勉強会	郡山ビューホテル
7月25日	平成27年度県南地区サマーセミナー	ビックアイ
7月31日	福島県総合防災訓練第2回全体会議（遊佐）	
8月19日	平成27年度原子力防災訓練第1回関係会議（新里・遊佐）	福島テルサ
8月20日	第87回 会津画像研究会	山鹿クリニック
8月22～23日	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014福島	あづま総合体育館
8月29日	第3回福島県放射線管理士セミナー	星総合病院ポラリス看護学院
8月30日	平成27年度福島県総合防災訓練	南相馬市雲雀ヶ原祭場地
8月31日～9月1日	川内村「ホールボディカウンタによる内部被ばく線量測定」結果説明派遣	双葉郡川内村 村民センター
9月4日	第2回県北地区協議会委員会	福島県立医科大学附属病院
9月5日	第21回情報通信技術セミナー（MICS）	星総合病院ポラリス看護学院
9月5日～6日	田村市「平成27年度第2回ホールボディカウンタによる内部被ばく線量測定」結果説明派遣	田村市都路村地見城多目的研修会施設・合子集落農事集会場
9月11日	県技師会各通帳の名義変更手続き	東邦銀行福島医大病院支店・ゆうちょ銀行
9月12日	第7回東北CT技術研究会	にぎわい交流館AU（秋田市）
9月18日	原子力安全協会 杉浦所長と面談（新里） ホールボディカウンタによる内部被ばく線量測定の結果説明派遣に対するお礼	太田西ノ内病院放射線部
9月18日	第3回福島県診療放射線技師会理事会	太田西ノ内病院5号館会議室
9月19日	浜通り地区協議会夏期研修会	いわき市総合保健福祉センター
9月24日	第2回会津地区協議会委員会	山鹿クリニック
9月26日	平成27年度統一講習会 山形開催に講師派遣	山形大学医学部
9月27日	第31回会津若松市健康まつり	会津若松市文化センター

9月27日	福島市健康フェスタ 2015	MAX ふくしま 4階 A0Z
9月30日	福放技ニュース 第148号発行	
9月30日	平成27年度原子力防災訓練第2回関係会議 (新里・遊佐)	杉妻会館
10月4日	第15回県北 MDCT カンファレンス	福島テルサ
10月4日	山形ピンクリボンフェスタ 2015 WG 委員2名 派遣(斎藤・遠藤)	山形テルサ 山形市霞城セントラルホール
10月7日	保健・福祉フェスティバル郡山 2015	カルチャーパーク郡山・体育館
10月18日	第30回福島県治療技術研究会	南東北がん陽子線治療センター 会議室
10月23日	福島医大元教授木村先生宅訪問 感謝状贈呈	福島市
10月23日	第2回学術委員会、プログラム発送作業	福島県立医科大学附属病院
10月24日	平成27年度福島県デジタル画像研究会	ビックパレットふくしま
10月24日	第26回いわき地区画像研究会	いわき市総合保健福祉センター
10月25日	ピンクリボン in 郡山	ビックパレットふくしま
10月27日	第88回 会津画像研究会	山鹿クリニック
10月29日	平成27年度原子力防災訓練、第3回関係会議 (遊佐・大葉)	杉妻会館
10月30日	東北地域会長・教育委員会 会議 (新里・堀江)	山形テルサ
10月31日～11月1日	第5回東北放射線医療技術学術大会	山形テルサ
10月31日	第30回消化器研究会	ビックアイ
11月1日	東北女性WG (斎藤・遠藤)	山形テルサ
11月3日	平成27年度 福島県原子力防災住民避難訓練 に係る事前打ち合わせ及びスクリーニング講習	星総合病院
11月7日	ネットワーク委員会	太田西ノ内病院
11月7日～8日	田村市「平成27年度第3回ホールボディカウンタによる内部被ばく線量測定」結果説明派遣	田村市都路村地見城多目的研修会施設・合子集落農事集会場
11月11日～12日	メディカルクリエーションふくしま 2015	ビックパレットふくしま
11月15日	平成27年度福島県診療放射線技師学術大会	星総合病院ポラリス看護学院メグレスホール
11月15日	編集広報委員会	星総合病院ポラリス看護学院メグレスホール 図書室
11月18日	第2回県南地区協議会	ビックアイ
11月20日	福島放技ニュース 第149号発行	

11 月 21 日	第 2 回救急撮影カンファレンス	郡山ビューホテル
11 月 21 日～23 日	第 31 回日本診療放射線技師学術大会	国立京都国際会館
11 月 22 日	全国地域連絡協議会（全国会長会議・新里）	国立京都国際会館
11 月 24 日	第 26 回いわき地区画像研究会	いわき市総合保健福祉センター
11 月 26 日	平成 27 年度福島県原子力防災住民非難訓練 緊急連絡	
11 月 28 日	平成 27 年度福島県原子力防災住民非難訓練 参加	三春町・柳津町
11 月 28 日	福島県 MRI 技術研究会 前年度学術研究成果 発表会	星総合病院ポラリス看護学院
12 月 4 日	第 4 回福島県診療放射線技師会理事会	太田西ノ内病院 5 号館会議室
12 月 4 日	電子申告に関する会議 （斎藤・新里・遊佐・平井）	太田西ノ内病院放射線部
12 月 5 日	医療放射線・環境放射線に関するリスクコミュニ ケーションセミナー	コラッセ福島
12 月 5 ～6 日	診療放射線技師法改正に関する法律の一部改正 に伴う講習会「業務拡大に伴う統一講習会」	太田西ノ内病院 5 号館会議室
12 月 16 日	第 5 回福島県民医療推進協議会総会 （斎藤・遊佐）	福島県医師会館
12 月 19 日	第 22 回情報通信技術セミナー（M I C S）	星総合病院ポラリス看護学院
1 月 8 日	第 27 回いわき地区画像研究会	いわき市総合保健福祉センター
1 月 16 日	第 22 回福島県画像技術研究会講演会	福島テルサ
1 月 17 日	第 31 回福島県放射線治療技術研究会	南東北がん陽子線治療センタ ー
1 月 13 日	福島放技ニュース 第 150 号発行	
1 月 28 日	第 89 回会津画像研究会	山鹿クリニック
1 月 30 日	県南地区協議会新年勉強会	ビックアイ
2 月 4 日	第 3 回会津地区協議会	山鹿クリニック
2 月 6 日	県北地区協議会新年勉強会及び交流会	杉妻会館
2 月 7 日	東北地域会長・教育委員会議（新里・堀江）	岩手医大
2 月 19 日	第 1 回執行部会・第 1 回総務企画委員会合同会 議	福島県立医科大学附属病院
2 月 20 日	福島県診療放射線技師会学術講演会	福島テルサ
2 月 24 日	相双地区画像勉強会	ロイヤルホテル丸屋
2 月 26 日	平成 27 年度第 5 回福島県診療放射線技師会理 事会	福島県立医科大学附属病院

3 月 3 日	福島県原子力防災通信訓練	
3 月 8 日	東日本大震災・福島原発事故 5 年 国際シンポジウム	福島県立医科大学講堂
3 月 9 日	福島放技ニュース 第 150 号発行	
3 月 19 日	第 23 回情報通信技術セミナー (M I C S)	星総合病院ボラリス看護学院
3 月 23 日	福島県生活習慣病検診等管理指導協議会「乳がん部会」	ふくしま中町会館
3 月 24 日	第 38 回会津 MRI 研究会	竹田総合病院
3 月 24 日	第 3 回県北地区協議会委員会	福島県立医科大学附属病院
3 月 27 日	第 32 回福島県放射線治療技術研究会	南東北がん陽子治療センター
3 月 27 日	元世界医師会長坪井先生お別れ会への参列	ホテルハマツ
3 月 30 日	平成 28 年度事業計画案・予算案等の提出 (POSS システム)	

平成27年度事業報告

1. 定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

＜講演会・講習会等＞

1) 第28回福島県臨床画像研究会 (共催)

開催日時 平成27年6月13日(土) 15:00～17:00 開催場所 福島テルサ

参加者 55名(内会員 49名)

内 容 1. 一般公演「CTガイド下生検～診療放射線技師の役割～」

総合南東北病院放射線科 白井陽太

2. 特別講演「術中MRIシステムを併用した脳神経外科手術」

山形大学医学部脳神経科 准教授 櫻田 香 先生

2) 南東北デジタルマンモグラフィ技術セミナー (共催)

第15回福島県乳腺画像研究会共催

開催日時 平成27年6月20日(土) 13:00～17:00

開催場所 コラッセふくしま

参加者 122名(内県会員 78名)

内 容 1. 「乳がん検診 ー精中機構のめざす精度管理ー」

東北大学病院 診療技術部放射線部門 斎 政博 先生

2. 「ソフトコピー診断のピットホールにはまらないために」

岐阜医療科学大学保健科学部放射線技術科 准教授 篠原範充 先生

3) 福島県診療放射線技師学術講演会

開催日時 平成28年2月20日(土) 14:30～17:30

開催場所 福島テルサ

参加者 55名(内会員 44名)

内 容 特別講演

1. 「MRIのパラメータとトレードオフ」

国際医療福祉大学 保健医療学部放射線・情報科学科 丸山純人 先生

2. 「臨床現場での技師の活躍像 血管撮影・IVR・CT」

大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部技師長 市田隆雄 先生

4) 医療情報通信技術セミナー(MICS)

①第20回 MICS

開催日時 平成27年6月13日(土) 18:30～21:00

開催場所 星総合病院ポラリス看護学院メグレスホール

参加者 107名(内会員 85名)

内 容 テーマ「医療情報技術における基礎」

プログラム

1. 「MICSの今までとこれから」 星総合病院 続橋順市

2. 技術セミナー「医療におけるICTの可能性」 (株)TRYFOR システム開発部 栗原稔氏

3. 特別講演「伝えるプレゼンテーション 魅せる工夫」熊本大学附属病院 池田龍二 先生
司会 星総合病院 放射線科 渡邊美香
座長 星総合病院 放射線科 続橋順市

②第 21 回 MICS

開催日時 平成 27 年 9 月 5 日(土) 18:30～21:00

開催場所 星総合病院ポラリス保健看護学院

参加者 32 名（内会員 25 名）

内 容 テーマ「シングルベンダーによる部門構築」

プログラム

1. 用語セミナー「システム接続に関する基礎用語」

埴厚生病院 放射線科 石森光一

2. 技術セミナー「シングルベンダーとマルチベンダーの比較

～病院運用のメリット・デメリット」

(株) インフィニットテクノロジー 伊藤 孝先生

3. 施設発表「システム導入の現状と今後の展望」

埴厚生病院 放射線科 石森光一

4. ヘルスケアセミナー「蓄積する画像データとお腹の脂肪

～無理しないボディデザインのコツ教えます～」

西日本大会ファイナリスト 伊藤 孝先生

5. ディスカッション

司会 星総合病院放射線科 続橋順市

③第 22 回 MICS

開催日時 平成 27 年 12 月 19 日 (土) 18 : 30～21 : 00

開催場所 星総合病院ポラリス保健看護学院

参加者 48 名（内会員 32 名）

内 容 プログラム

1. 施設運用紹介「当協会におけるネットワーク運用～外部読影を含めて～」

福島県保健衛生協会 放射線科 遠藤 潤

2. 技術セミナー「医療データ外部保存を身近に」

ナカシマメヂカルシステムズ株式会社 代表取締役 中島与志樹氏

3. 機器展示 ナカシマメヂカルシステムズ株式会社

4. 特別講演「PACS のストレージについて

～オブジェクトストレージを使ってみて～」

5. フリーディスカッション 司会 星総合病院放射線科 続橋順市

<分科会活動>

5) 福島県消化器撮影分科会

福島県生活習慣病検診従事者指導講習会（胃がん）及び、第 31 回消化器研究会

開催日 平成 27 年 2 月 14 日 (日) 開催場所 会津中央病院

参加者 会員名 48 名

内 容 プログラム

1. 撮影法・テクニック紹介

「胃 X 線検査 ー幽門部の撮影についてー」 会津中央病院 佐々木 洋

「胃 X 線検査 ー当院でのルーチン撮影法ー」 竹田綜合病院 加藤裕之

2. 教育講演

「胃 X 線検査 ー多部位チェックや見逃し症例から見えてくるものー」

福島県保健衛生協会 亀山欣之

3. 特別講演

「未分化胃癌の診断 ー初期像からスキルスまでー」

千葉徳州会病院消化器内科内視鏡センター長 長濱隆司 先生

4. 症例検討会 コメンテーター

6) C T 分科会

第 18 回福島県 C T ビギナーズセミナー講演会

開催日 平成 27 年 6 月 20 日 (土)

開催場所 福島テルサ

参加者 28 名 (内会員 22 名)

内 容 1. 「CT Dose Profiler を用いた CT の線量情報」

アクロバイオ株式会社 松葉 健氏

2. 「Monte Carlo アルゴリズムを用いた CT 患者線量計算ソフトウェア」

東洋メディック株式会社 黒田武弘氏

7) M R I 分科会

第 15 回福島県 M R I 技術研究会

開催日 平成 27 年 5 月 30 日 (土)

開催場所 コラッセふくしま

参加者 91 名 (内会員 65 名)

内 容 シンポジウム 『 当院における脈管系&Hydrography MRI の現状 』

1 : 北福島医療センター 齋藤 久美

2 : 竹田綜合病院 篠崎 直也

3 : 福島県立医科大学附属病院 渡部 直樹

4 : 太田西ノ内病院 柳沼 孝寿

5 : 討論

技術講演 1 『 可変再収束フリップアングル (VRFA) 高速 SE 撮像の基礎と応用 』

フィリップスエレクトロニクスジャパン 中村 理宣 氏

2 『 現代の静音撮像技術 』 シーメンスジャパン 大澤 勇一 氏

特別講演

『 肝臓診療における M R I の役割 』

東京医科大学 放射線医学教室 准教授 齋藤 和博 先生

前年度学術研究成果発表会

開催日 平成 27 年 11 月 28 日（土） 開催場所 星総合病院ポラリス看護学院

参加者 25 名（内会員 22 名）

内 容 前年度の県内外で MRI 関係の発表を行った演題を集めての発表会 14 演題

8) 画像技術分科会

①平成 27 年度福島県デジタル画像研究会

開催日時 平成 27 年 10 月 24 日（土） 14：00～16：30

開催場所 ビックパレットふくしま

参加者 40 名（内会員 33 名）

内 容 1. 教育講演

「コニカミノルタ FPD システムと IntelligentGrid のご紹介」

コニカミノルタヘルスケア（株） 久保雄一 氏

「FPD の物理評価をしてみよう ～DQE の算出まで～」

福島県立医科大学付属病院 放射線部 宮岡裕一

2. 特別講演

「四肢関節の解剖と画像のポイント」

福島県立医科大学医学部整形外科講座 助教授 小林秀男 先生

②第 22 回福島県画像技術研究会

開催日時 平成 28 年 1 月 16 日（土）

開催場所 福島テルサ

参加者 59 人（内会員 50 人）

内 容

講演 1 「医用画像における外部保存はアリなのか？～運用とコスト面から考える～」

星総合病院 放射線科技師長補佐 続橋順市

講演 2 「胸部画像診断の適応と限界 –ガイドラインからの推奨条件を考える–」

大原総合病院 画像センター センター長 森谷浩史 先生

9) 乳腺画像分科会

第 14 回福島県乳腺画像研究会 （南東北デジタルマンモグラフィ技術セミナー）

開催日時 平成 27 年 6 月 20 日（土） 13：00～17：00

開催場所 コラッセふくしま

参加者 122 名（内県会員 78 名）

内 容 1. 「乳がん検診 –精中機構のめざす精度管理–」

東北大学病院 診療放射線部門 斎 政博 先生

2. 「ソフトコピー診断のピットホールにはまらないために」

岐阜医療科学大学保健科学部放射線技術科 准教授 篠原範充 先生

10) 放射線治療分科会

①第 30 回福島県放射線治療技術研究会

開催日時 平成 27 年 10 月 18 日（日） 13：00～16：30

開催場所 南東北がん陽子線治療センター

参加者 31 名（内会員 13 名）

内 容 講演 1. 「放射線治療に役立つ DICOM の基礎知識」

千代田テクノル 四方田章裕 氏

講演 2. 「クオリタ製品群（収納システム・QA 機器）のご紹介」

クオリタ 村澤 哲 氏

実機デモ 「レーザーローカライザーの QA」

クオリタ 関野 仁 氏

②第 31 回福島県放射線治療技術研究会

開催日時 平成 28 年 1 月 17 日（日） 13：00～17：00

開催場所 南東北がん陽子線治療センター

参加者 40 名（内会員 13 名）

内 容 話題提供セッション1

- ① 竹田総合病院：勝田 義之
- ② 福島県立医科大学附属病院：内沼 良人
- ③ 南東北がん陽子線治療センター：加藤 雅人
- ④ 南東北がん陽子線治療センター：太田 裕樹
- ⑤ 寿泉堂総合病院：佐藤 武仁

話題提供セッション2

- ① 太田西ノ内病院：庭山 洋
- ② 福島県立医科大学附属病院：山田 絵里佳
- ③ 南東北がん陽子線治療センター：本柳 智章
- ④ 福島県立医科大学附属病院：岡 善隆

講演および実機デモ 15:05-16:30

『レーザポインタを用いたリニアックおよびCTの精度管理について』

講師 竹中オプトニク 平井 義之 先生

③第 32 回福島県放射線治療技術研究会

開催日時 平成 28 年 3 月 27 日（日） 13：00～16：30

開催場所 南東北がん陽子線治療センター

参加者 32 名（内会員 18 名）

内 容

・会員話題提供 13:35-14:50

- ① 福島県立医科大学附属病院：岡 善隆
- ② 竹田総合病院：勝田 義之
- ③ 南東北がん陽子線治療センター：三木 史行
- ④ 太田西ノ内病院：庭山 洋
- ⑤ 南東北がん陽子線治療センター：大内 久夫

・講演 15:00-15:40

『サイバーナイフの最新動向』

講師 日本アキュレイ 小林 一之 先生

・施設見学会 15:50-16:30

『サイバーナイフ M6』の実機見学（南東北医療クリニック）

11) 福島県放射線管理士部会

第3回福島県放射線管理士セミナー

開催日時 平成27年8月27日 13:30~17:00

開催場所 星総合病院 ポラリス看護学院

参加者 会員22名、他県2名

内容 テーマ「平成26年度 福島県原子力防災住民避難訓練を経験して」

～いままでも、これからも必要なことから

概論 平成26年度福島県原子力防災住民避難訓練について 佐久間守雄

体験報告 安積公民館でスクリーニング活動を体験して 笹川克博

古道体育館でスクリーニング活動を体験して 安藤茂樹

医療中継拠点を経験して 佐藤政春

特別講演 師範されている各測定器の正しい使用方法

日立アロカメディカル株式会社 福島営業所 中島 寛氏

机上演習 放射線検査説明を行う際のポイント 三木史行

総合討論

12) 各地区協議会主催研究会等

①平成27年度会津乳房撮影研究会

開催日時 平成27年5月29日（金） 開催場所 竹田総合病院 画像診断センター

参加者 参加者15名（内会員14名）

内 容 1. 平成27年度会津若松市乳がん検診読影会について

2. 「VHJ主催の乳房X線撮影装置ハンズオンセミナーに参加して」

竹田総合病院 鈴木梨紗

②平成27年度県南地区サマーセミナー

開催日時 平成27年7月25日（土） 開催場所 ビックアイ7F

参加者 参加者55名（内会員37名）

内 容 技術講演 「最近のトピックスについて」

1. 「日立ワイドボア MRI OVAL の特徴と脳神経領域への取り組み」

(株) 日立メディコ 船造寿光氏

2. 「フィリップス MRI 最新技術と可能性」

(株) フィリップスエレクトロニクスジャパン 中村正宣氏

3. 「3.0 テスラ MRI 最新技術」 GEヘルスケア (株) 名内存人氏

4. 「Syngo.via ~ALPHA Technology~」

シーメンス・ジャパン (株) 上岡由典氏

5. 「東芝 CT 最新技術情報」東芝メディカルシステムズ(株) 佐藤雅浩氏

6. 「島津製作所がご提案する X 線 TV の最新アプリケーション」

(株) 島津製作所 金谷彰秀氏

③第 87 回会津画像研究会

開催日 平成 27 年 8 月 20 日(木) 開催場所 山鹿クリニック

参加者 会員 14 名

内 容 1. 話題提供 第一三共株式会社 成谷光造氏

2. 講演「Full View FD 搭載 外科イメージソリューション

Cios Alpha iS のご紹介」

シーメンスジャパン株式会社 津野充彦氏

④浜通り地区夏期研修会

開催日 平成 27 年 9 月 19 日 開催場所 いわき市立保健センター

参加者 会員 35 名

内 容 「循環器診療における放射線業務」 いわき市総合磐城共立病院 高木祐介先生

⑤第 88 回会津画像研究会

開催日 平成 27 年 10 月 27 日(火) 開催場所 山鹿クリニック

参加者 25 名(内会員 20 名)

内 容 1. 「EOB・プリモビストの最新情報」バイエル薬品株式会社 安達恭幸氏

2. 「血管撮影装置 artisQ の使用経験、臨床応用など」

会津中央病院 小沼慎一郎氏

⑥第 26 回いわき地区画像研究会

開催日 平成 27 年 11 月 24 日 開催場所 いわき市総合保健福祉センター

参加者 会員名 35 名

内 容 講演 「東芝マルチモダリティワークステーション最新情報」

東芝メディカルシステムズ(株) CT 担当 宮澤大輔氏

「ワークフローの効率 UP! 読影支援システム syngo.via」

シーメンスジャパン(株) SYNGO 事業部 枝由美子

⑦第 27 回いわき地区画像研究会

開催日時 平成 28 年 1 月 8 日 開催場所 グランパークホテル

参加者 会員 20 名

演題名 「FPD 実運用とそれに関わる諸問題～バーチャルグリッド処理も含めて～」

公益財団法人星総合病院放射線技師長補佐 続橋順市

⑧第 89 回会津画像研究会

開催日 平成 28 年 1 月 28 日(木) 開催場所 山鹿クリニック

参加者 17 名

内 容 1. 話題提供 第一三共株式会社

2. 「コニカミノルタ FPD システムと最新技術のご紹介

コニカミノルタ株式会社東北支店 久保雄一氏

3.「当院におけるワイヤレス FPD 搭載ポータブル装置の使用経験」

竹田綜合病院 栗田準一郎氏

⑨県南地区新年勉強会

開催日時 平成 28 年 1 月 30 日（土） 14:30～18:00 開催場所 ビックアイ

参加者 36 名（内会員 28 名）

内 容 特別講演 「福島県内の Ai の現状と今後の展望」

福島県警察本部 刑事部 捜査第一課 検視官室 室長 鈴木利雄 先生
会員発表

1.「県南地区の Ai の現状」

三春町立病院 佐藤政春

白河厚生病院 吉田 賢

太田西ノ内病院 宮田健史

総合南東北病院 国分信二

⑩相双地区画像勉強会

開催日時 平成 28 年 2 月 24 日（水） 18:30～21:00

開催場所 ロイヤルホテル丸屋（南相馬市）

参加者 会員 30 名

内 容 「Dual energy CT 最新情報」

・シーメンス・ジャパン（株）

・東芝メディカルシステムズ（株）

・GEヘルスケア（株）

・（株）フィリップスエレクトロニクスジャパン

⑪県北地区協議会平成 26 年度新年勉強会

開催日時 平成 28 年 2 月 6 日 15:30～17:00 開催場所 杉妻会館

参加者 参加者 40 名（内会員 32 名・賛助会員 7 名）

内 容 講演「震災対応を振り返る」

（原発事故対応、環境放射線の変化、市民へのリスク活動）

講師 前福島県立医科大学附属病院 放射線部技師長 遊佐 烈

（2）診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

1）一般公開講演会（主催）

①開催日時 平成 27 年 5 月 23 日（土） 15:15～16:00

開催場所 いわき市総合保健福祉センター（いわき市）

参加者 65 名（内一般入場者 5 名）

内 容 演題「泌尿器領域のロボット手術の実際」

（公社）ときわ会常磐病院 院長代行 新村浩明 先生

②開催日時 平成 27 年 11 月 15 日（日） 9:00～10:00

開催場所 星総合病院 メグレズホール

参加者 157 名（内会員 143 名、一般入場者 6 名）

演題「死因究明センターの役割と使命」

講師 福島県立医科大学医学部 法医学講座教授 黒田直人 先生

2) 医療放射線・環境放射線に関するリスクコミュニケーションセミナー (共催)

開催日時 平成 27 年 12 月 5 日 10:00~17:00 開催場所 コラッセふくしま

参加者 38 名

内 容 第一部

「福島の実環境状況（環境管理）と市民健康管理（内部被ばく測定・相談）の現状」

福島県立医科大学医学部放射線健康管理学講座 大葉 隆

「震災対応を振り返る（原発事故対応、環境放射線の変化、市民へのリスクミ活動等）」

前・福島県立医科大学附属病院放射線部 技師長 遊佐 烈

第二部①

「医療放射線における線量の適正化 ―最適化に最適なツール『診断参考レベル』―」

放射線防護委員会委員長（総合病院国保旭中央病院放射線科） 五十嵐隆元

第二部②

「放射線の啓発に必要なリスクコミュニケーション（リスクアセスメント、

リスク認知の基礎知識）」

放射線防護委員会（浜松医科大学医学部附属病院） 竹井泰孝

「医療現場におけるリスクコミュニケーション」

放射線防護委員会 委員長（総合病院国保旭中央病院放射線科） 五十嵐隆元

総合ディスカッション（質疑応答・関連情報の Update 等）

3) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015 福島に広告掲載

開催日時 平成 26 年 8 月 2 日（土）15:00 ～ 3 日（日）12:00

開催場所 あづま総合体育館（福島市）

内 容 体育館内の一周 200m 強の周回コースを最初にサバイバーラップを行う。

今回は、参加していないが趣旨に協賛して報告掲載を行った。

4) 健康フェスタ 2015（福島市）

開催日 平成 27 年 9 月 27 日（日） 開催場所 MAX

参加者 会員 9 名がスタッフとして参加 本会ブース来場者 約 190 名

内 容 本会のブースは「CT・MRI 最新医療画像の医療への貢献」をテーマに、最新画像及び装置の紹介（プロジェクターでの投影）・検査内容の説明（CT、MRI、マンモグラフィー等）・画像診断検査全般にわたる相談・診療放射線技師の職業内容の紹介・放射線の知識、検査説明の資料の配布し、放射線についての啓もうや検診に対する啓発活動を行った。

5) 保健・福祉フィスティブアル郡山 2015

開催日 平成 27 年 10 月 4 日（日） 開催会場 カルチャーパーク郡山

参加者 本会スタッフ 7 名参加 ブース来場者 174 名、（骨密度体験者（152 名）

内 容 「いっしょに考えよう放射線のこと」をテーマに本会ブースを設置し、放射線に関するパネル展示、放射線に関する相談や骨密度測定体験コーナーなどを行った。オリジナルクリアファイルと「診療放射線技師のことがわ

かる本」の PDF 版を印刷して配った。

6) 会津若松市 第 31 回健康まつり

開催日 平成 27 年 9 月 27 日 (日) 開催場所 会津若松文化センター
参加者 本会スタッフ 11 名 本会ブース来場者 376 名
内 容 本会のブースでは、例年いろいろなパネル展示をしているが、今年は放射線の基礎知識に関するものや乳がん検診に関するパネルを展示した。また、実際に撮影された最新 3 D C T の動画を流し続け、訪れる参加者の皆さんは普段なかなか見ることができない動画を目にして大変深そうに覗いているのが印象的だった。当日は天候にも恵まれ、大勢の市民の方に来ていただき、大盛況に終えることができた。

7) 乳がん啓発キャンペーン 「ピンクリボン i n 郡山 2015」

開催日 平成 27 年 10 月 25 日 (日) 開催場所 ビックパレットふくしま
入場者約 800 名 マンモグラフィブースに本会スタッフ 5 名参加
出展テーマ「乳腺疾患の診断に用いられる検査・装置の特徴」
内 容 大型モニターに MMG 撮影の実際の流れ、撮影方法、乳房圧迫の理由、痛みを感じたときの訴えを動画にて供覧頂いた。また、乳がん検診のリーフレットを県技師会名入りクリアケースに綴じ込み、当会ブースへ立ち寄って頂いた市民の皆さんへ配布し検診受診を勧奨した。

8) 東日本大震災・福島原発事故 5 年 国際シンポジウム (後援)

開催日 平成 28 年 3 月 8 日 開催場所 福島県立医科大学講堂
参加者 265 名
内容 国際機関からのメッセージ
・メイ・アブデル・ワハブ氏 IAEA (国際原子力機関)
・ジャック・ロシヤール氏 ICRP (国際放射線防護委員会)
・マルコム・クリック氏 UNSCEAR (原子放射線の影響に関する国連科学委員会)
・ザナット・カー氏 WHO (世界保健機関)
特別講演 「震災から 5 年ふくしま復興は今」 内堀雅雄 福島県知事
招待講演 1 「専門家と住民の関わり: チェルノブイリ、そして福島の実験から」
・ジャック・ロシヤール氏 (国際放射線防護委員会)
招待講演 2 「市民のみなさんからのメッセージ」
・安東量子氏 (福島のエートス)
・伊藤ちはる氏 (福島めばえ幼稚園)
・大槻真由美氏 (伊達市在住)
発表「市民そして医療者として」
・後藤あや氏 (福島県立医科大学准教授)
・緑川早苗氏 (福島県立医科大学准教授)
パネルディスカッション「この道を忘れず、未来につなげよう」
・安東量子氏、伊藤ちはる氏、大槻真由美氏、後藤あや氏、緑川早苗氏

学生代表(医学部3年生 関根萌)メッセージ

まとめ ・大戸齊 福島県立医科大学副理事長

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事

1) フレッシュアップセミナーの開催 (受託事業)

開催日時 平成27年6月15日(日) 開催場所 太田西ノ内病院

参加者 受講者 30名

内 容 新人診療放射線技師を対象として、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナー及び、診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の講習を行った。

2) 第4回東北放射線医療技術学会 (共催)

開催日時 平成27年10月30日～11月1日

開催場所 山形テルサ (山形市)

内 容 参加者 531名、市民公開講座 102名、一般演題 125題のエントリーがあり、本県からは、一般発表 19題、座長 5セッション 5名、テクニカルミーティング演者 3名で、大会は盛会裡に終了した。

3) 平成27年度福島県放射線技師学会の開催 (主催)

開催日時 平成27年11月15日(日)

開催場所 星総合病院ホリス看護学院メグレスホール

参加者 177名(内会員 143名、非会員 28名)、公開講演会一般市民参加者 28名

内 容 一般公開講演 「死因究明センターの役割と使命」

講師 福島県立医科大学医学部 法医学講座教授 黒田直人 先生
研究発表

セッションⅠ「一般撮影・マンモグラフィー他」4題

座長:福島県立医科大学付属病院 遊佐雅徳

セッションⅡ「放射線治療」4題

座長:総合南東北病院 遠藤浩光

ランチョンセミナー

「TECから考える造影剤の循環動態と検査目的に応じた適正化」

講師: 長野赤十字病院 寺澤和晶 氏

セッションⅢ「管理・被ばくⅠ」4題

座長:田村市律都路診療所 菅野修一

セッションⅣ「管理・被ばくⅡ」6題

座長:公立岩瀬病院 真船浩一

セッションⅤ「CT」6題

座長:福島労災病院 佐藤貴晃

セッションⅥ「核医学」5題

座長:いわき市立総合磐城共立病院 折笠秀樹

4) 統一講習会 (日放技からの委託事業)

開催日時 平成27年12月5-6日

開催場所 大田西ノ内病院 5号館研修センター

参加者 23名(うち県内会員21名、県外会員2名)

内容 技師法改正に伴う業務拡大のための統一講習会

(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

1) X線アナライザー「ピラニア」の貸し出しと精度管理

会員施設に X 線アナライザを貸し出し X 線装置の精度管理を実施した。

月	地 区	Piranha 使用年月日	施設	撮影室/装置	件数
7 月	浜・相双 地区	平成 27 年 7 月 9 日	公立相馬病院	ポータブル	1
				MARD-A50S	2
				Radspeed	3
				HD-150B10	4
8 月	浜・いわき地区	平成 27 年 7 月 1 日	相馬中央病院	一般撮影室	5
		平成 27 年 7 月 23 日	小野田病院	一般撮影室	6
		平成 27 年 8 月 22 日	常磐病院	一般撮影室 1	7
		平成 27 年 8 月 25 日	磐城共立病院	一般撮影室 10 番	8
		平成 27 年 8 月 26 日	福島労災病院	一般撮影室 1	9
		平成 27 年 8 月 27 日	呉羽総合病院	一般撮影室 1	10
				一般撮影室 2	11
		9 月	県南地区	平成 27 年 9 月 3 日	星総合病院
		平成 27 年 9 月 5 日		フィルタ	13
		平成 27 年 9 月 15 日	寿泉堂病院	一般撮影室 3 番	14
				一般撮影室 6 番	15
		平成 27 年 9 月 19 日	町立三春病院	一般撮影室 1	16
		平成 27 年 9 月 22 日		透視撮影室	17
		平成 27 年 9 月 22 日		管電流校正	18
		平成 27 年 9 月 24 日	桑野協立病院	一般撮影室 1 番	19
		平成 27 年 9 月 25 日		一般撮影室 2 番	20
				一般撮影室 3 番	21
10 月	県北地区	平成 27 年 10 月 15 日	二本松病院	一般撮影室	22
		平成 27 年 10 月 16 日	柊記念病院	一般撮影室 1 番	23
				一般撮影室 2 番	24
		平成 27 年 10 月 20 日	谷病院	一般撮影室	25
		平成 27 年 10 月 26 日	医大病院	一般撮影室 1 番	26
				一般撮影室 2 番	27
				一般撮影室 3 番	28
				一般撮影室 5 番	29
11 月	会津地区	平成 27 年 11 月 1 日	山鹿クリニック	一般撮影室 1 番	30
		平成 27 年 11 月 11 日	竹田宗合病院	一般撮影室 1 番	31

		平成 27 年 11 月 13 日	一般撮影室 2 番	32
		平成 27 年 11 月 19 日	坂下厚生病院 一般撮影室 1 番	33
		平成 27 年 11 月 19 日	一般撮影室 2 番	34
12 月	県南地区	平成 27 年 12 月 4 日	奥羽大学歯学部附属病 一般撮影室	35
			院 パノラマ撮影室	36
			3DX	37
			デンタル①	38
			デンタル②	39
			デンタル③	40
		平成 27 年 12 月 11 日	星総合病院 一般撮影室 1 番	41
			一般撮影室 2 番	42

平成 27 年 12 月末までの貸出は 18 施設、測定件数は 42 件であった。

2) 第 2 回福島県放射線管理士セミナー

開催日時 平成 27 年 8 月 29 日 (土) 13 : 300~17 : 00

開催場所 ポラリス看護学院

参加者 会員 22 名、他県 2 名

内 容 テーマ「平成 26 年度 福島県原子力防災住民避難訓練を経験して」
～いままでも、これからも必要なことから

概論	平成 26 年度福島県原子力防災住民避難訓練について	佐久間守雄
体験報告	安積公民館でスクリーニング活動を体験して	笹川克博
	古道体育館でスクリーニング活動を体験して	安藤茂樹
	医療中継拠点を体験して	佐藤政春
特別講演	市販されている各測定器の正しい使用方法	
	日立アロカメディカル株式会社 福島営業所	中島 寛氏
机上演習	放射線検査説明を行う際のポイント	三木史行
総合討論		

3) 平成 27 年度福島県総合防災訓練に参加

平成 27 年 8 月 30 日

開催場所 南相馬市雲雀ヶ原祭場地

参加者 7 名 (スクリーナー 6 名、訓練本部組織参与 1 名)

内 容 3 班に分かれて、避難住民の乗った路線バスのスクリーニングやバス乗客
のスクリーニング等の訓練。医大長谷川医師らの簡易除染等との連携

4) 平成 27 年度福島県原子力防災住民非難訓練に参加

平成 27 年 11 月 26 日 緊急時通信連絡訓練

11 月 28 日 避難住民へのスクリーニング訓練

開催場所 三春町、柳津町

参加者 23 名

内 容 11 月 20 日は、有線電話による緊急時通信訓練で連絡網を確認した。
22 日は、20 日の通信連絡訓練を受けた後の訓練で、避難経路途中に設けられたスクリーニング会場（三春町、柳津町）で避難者のスクリーニング訓練が行われた。

4) 原子力安全協会 避難解除地域帰還者 WBC 測定結果説明要員派遣

田村市都路町 5 月 30 日、31 日 計 4 名

川内村 8 月 31 日：真船浩一、9 月 1 日：菅野修一、2 日：佐久間守雄

田村市都路町 9 月 5 日、6 日 計 2 名

田村市都路町 平成 28 年 1 月 30 日、31 日 計 2 名

5) 多数傷病者対応訓練

平成 28 年 1 月 29 日

開催場所 富岡町役場周辺

参加者 遊佐烈

内 容 空間線量測定、個人線量管理

(5) その他目的を達成するために必要な事業

1) 第 70 回（平成 27 年度）公益社団法人福島県診療放射線技師会定期総会

開催日 平成 27 年 5 月 23 日（土）

開催場所 いわき市総合保健福祉センター（いわき市）

内 容 会員総数 619 名中、490 名（内委任状 431 名）の出席で開催され、提案された議案は全て原案通り可決された。

2) 理事会の開催

5 月 23 日 平成 27 年度第 1 回理事会（いわき市総合保健福祉センター）

6 月 12 日 平成 27 年度第 2 回理事会（太田西ノ内病院）

9 月 18 日 平成 27 年度第 3 回理事会（太田西ノ内病院）

12 月 4 日 平成 27 年度第 4 回理事会（太田西ノ内病院）

平成 28 年

2 月 28 日 平成 27 年度第 5 回理事会（福島県立医科大学附属病院）

4 月 22 日 平成 27 年度第 6 回理事会（太田西ノ内病院）

5 月 28 日 平成 27 年度第 7 回理事会（郡山市公民館）

3) 執行部会の開催

平成 28 年

2 月 19 日 第 1 回執行部会（福島県立医科大学附属病院）

4) 委員会の開催

6 月 28 日 災害対策委員会（太田西ノ内病院）

6 月 28 日 生涯教育委員会（太田西ノ内病院）

6 月 28 日 ネットワーク委員会（太田西ノ内病院）

6 月 28 日 編集広報委員会（太田西ノ内病院）

6 月 28 日 学術委員会（太田西ノ内病院）

6月28日	調査委員会	(太田西ノ内病院)
6月28日	精度管理委員会	(太田西ノ内病院)
6月28日	財務委員会	(太田西ノ内病院)
6月28日	表彰委員会	(太田西ノ内病院)
6月28日	総務企画委員会	(太田西ノ内病院)
8月30日	精度管理委員会	(三春町立三春病院)
10月23日	学術委員会(2回目)	(福島県立医科大学附属病院)
10月25日	ネットワーク委員会(2回目)	(太田西ノ内病院)
11月15日	編集広報委員会(2回目)	(星総合病院)

平成28年

2月20日	第1回総務企画委員会	(福島県立医科大学附属病院)
-------	------------	----------------

5) 各地区協議会会議の開催

①全体会(総会)

4月20日	浜通り地区(いわき市立磐城共立病院)	出席者24名、委任状97名
4月22日	県南地区(ビックアイ)	出席者23名、委任状132名
4月25日	会津地区(ホテルニューパレス)	出席者20名、委任状54名
4月28日	県北地区(福島テルサ)	出席者32名、委任状101名

②地区協議会委員会

6月19日	第1回県北地区協議会委員会	(福島県立医科大学カンファランス室)
6月24日	第1回県南地区協議会委員会	(ビックアイ)
7月15日	第1回会津地区協議会委員会	(山鹿クリニック)
9月4日	第2回県北地区協議会委員会	(福島県立医科大学カンファランス室)
9月24日	第2回会津地区協議会委員会	(山鹿クリニック)
11月8日	第2回県南地区協議会委員会	(ビックアイ)

平成28年

2月4日	第3回会津地区協議会委員会	(山鹿クリニック)
3月24日	第3回県北地区協議会委員会	(福島県立医科大学カンファランス室)
3月27日	第3回県南地区協議会委員会	(ビックアイ)

6) その他の会議

①平成27年度総合防災訓練全体会

第1回	開催日	平成27年6月29日	開催場所	鹿島農村環境改善センター
第2回	開催日	平成27年7月31日	開催場所	サンライフ南相馬

②平成27年福島県緊急被ばく医療対策協議会

開催日	平成27年7月9日	開催場所	ザ・セレクトン福島
-----	-----------	------	-----------

③新任会長会議

開催日 平成 27 年 7 月 21 日

開催場所 AP 浜松町

④平成 27 年度福島県原子力防災訓練に係る関係機関会議

第 1 回 開催日 平成 27 年 8 月 19 日 開催場所 福島テルサ

第 2 回 開催日 平成 27 年 9 月 30 日 開催場所 杉妻会館

第 3 回 開催日 平成 27 年 10 月 29 日 開催場所 杉妻会館

第 4 階 開催日 平成 28 年 1 月 28 日 開催場所 杉妻会館

7) 委員会の活動

①総務企画委員会

- ・平成 27 年 2 月 20 日委員会開催 平成 28 年度事業計画案・予算案の審議等

②表彰委員会

- ・平成 27 年度日本診療放射線技師会永年勤続（30 年）表彰者推薦
- ・平成 27 年度福島県診療放射線技師会永年勤続（20 年）の審査・決定
- ・公益社団法人福島県診療放射線技師会功労表彰者の決定

③学術委員会

- ・福島県診療放射線技師学術大会の開催・プログラム編集及び発送
- ・学術奨励賞各賞の選考

④ネットワーク委員会

- ・福島県診療放射線技師会ホームページの更新作業
- ・メーリングリストの運営管理
- ・メールマガジンの発行
- ・個人情報保護方針及び、個人情報保護規程の制定

⑤精度管理委員会

- ・X 線アナライザーの取扱説明会の開催及び、精度管理調査
- ・精度管理調査報告（本会学術大会、ホームページ）
- ・X 線アナライザーの管理と貸し出し

⑥編集広報委員会

- ・会報の発行 第 52 号
- ・福放技ニュースの発行 146 号、147 号、148 号、149 号、150 号、151 号

⑦生涯教育委員会

- ・フレッシュャーズセミナーの開催
- ・技師法改正に伴う統一講習会の開催
- ・東北各県での統一講習会の講師派遣

⑧災害対策委員会

- ・平成 27 年度福島県原子力防災住民避難訓練への参加
- ・県総合防災訓練への参加
- ・一般住民環境放射線出張測定実施（住まいの環境放射線測定の出張相談）
- ・福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会に委員を派遣

8) 部会報告

①放射線管理士部会

- ・平成 27 年度福島県原子力防災住民避難訓練への参加
- ・第 3 回福島県放射線管理士セミナーの開催
- ・福島子どものこころと未来を育むシンポジウムに参加
- ・避難指示解除地域の線量把握事業への協力
- ・放射線利用に関する啓発活動

9) ニュース・会報の発行

①平成 26 年度 公益社団法人福島県診療放射線技師会ニュース発行

- 146 号 平成 27 年 5 月 20 日発行 巻頭言新里副会長
- 147 号 平成 27 年 7 月 31 日発行 巻頭言新里会長
- 148 号 平成 27 年 9 月 30 日発行 巻頭言遊佐副会長
- 149 号 平成 27 年 11 月 20 日発行 巻頭言平井副会長
- 150 号 平成 28 年 1 月 13 日発行 巻頭言新里会長
- 151 号 平成 28 年 3 月 9 日発行 巻頭言遊佐副会長

②会報発行

平成 28 年 3 月 31 日 第 5 2 号

10) 会員に対する表彰 (敬称略)

①福島県診療放射線技師会功労賞

- ・会津地区 白川義廣

②公益社団法人福島県診療放射線技師会 永年勤続 (20 年) 表彰

- ・県北地区 該当者なし
- ・県南地区 國分清美 土屋病院
大河内健 白河病院
鳥畑健彦 太田総合病院附属太田熱海病院
照井英樹 太田総合病院附属太田熱海病院
根本行賢 太田総合病院附属太田西ノ内病院
佐々木善之 福島県保健衛生協会県南地区センター
細谷克幸 公立岩瀬病院
小室敦司 白河厚生総合病院
川上典孝 塙厚生病院
- ・会津地区 小山英明 福島県立医科大学 会津医療センター
我妻真一 高田厚生病院
- ・浜通地区 中原直人 渡辺病院
上田哲幸 渡辺病院
牟田真一 南相馬市立総合病院

佐藤直志 石井脳神経外科眼科病院

清野保幸 福島労災病院

③公益社団法人日本診療放射線技師会 永年勤続（50 年）表彰

・会津地区 坂本弘道 磐梯町保健医療福祉センター

④公益社団法人日本診療放射線技師会 永年勤続（30 年）表彰

・県北地区 本田正治 福島県保健衛生協会

・県南地区 鈴木一栄 今泉眼科医院

邊見秀一 泉崎南東北診療所

飛田直幸 南東北春日リハビリテーション病院

安藤貴正 須賀川病院

・浜通地区 佐藤龍一 いわき市立総合磐城共立病院

花井辰夫 南相馬市立総合病院

伊藤 幹 いわき市立総合磐城共立病院

先崎正幸 いわき市立総合磐城共立病院

高玉良夫 公立相馬総合病院

大和田重義 公立相馬総合病院

⑤平成 26 年度学術奨励賞

「三次元半導体検出器を用いた IMRT 治療計画検証の試み」

長澤洋介（福島県立医科大学附属病院）

「間接変換型デジタルマンモグラフィ装置における撮影条件の検討」

遠藤怜子（太田西ノ内病院）

⑥学術奨励賞新人賞

「小児心カテ検査時におけるグリッドオフの有用性」

深谷岳史（福島県立医科大学附属病院）

⑦学術奨励賞論文賞

「MGP 先行パルスを用いた拡散協調撮像法における撮像パラメータと拡散協調効果について」

高橋大輔（北福島医療センター）

11) 相互扶助事業（慶弔）

お悔やみ 2 件（浜）

2. 庶務報告

会員動向 （平成 28 年 3 月 31 日現在）

正会員数	平成 27 年度当初	619 名
	平成 27 年度末	622 名
	入会（転入含む）	31 名
	退会（転出含む）	28 名
名誉会員数		9 名
賛助会員数		24 社

以上

第2号議案 平成27年度 決算報告

貸 借 対 照 表

公益社団法人福島県診療放射線技師会

[税込] (単位: 円)

全事業所

平成28年 3月31日 現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	398,783	127,656	271,127
普通預金	659,885	2,800,552	△ 2,140,667
現金・預金 計	1,058,668	2,928,208	△ 1,869,540
未収入金	572,000	652,000	△ 80,000
流動資産合計	1,630,668	3,580,208	△ 1,949,540
2. 固定資産			
特定資産			
(事務所拡充積立資産)	16,600,000	15,600,000	1,000,000
(学術奨励積立資産)	1,700,000	1,400,000	300,000
(減価償却特定資産)	3,841,817	2,811,203	1,030,614
特定資産合計	22,141,817	19,811,203	2,330,614
その他固定資産			
什器・備品	2,579,677	3,058,627	△ 478,950
電話加入権	40,000	40,000	-
その他固定資産合計	2,619,677	3,098,627	△ 478,950
固定資産合計	24,761,494	22,909,830	1,851,664
資産合計	26,392,162	26,490,038	△ 97,876
II 負債の部			
1. 流動負債	-	-	-
2. 固定負債	-	-	-
負債合計	-	-	-
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	26,292,162	26,490,038	△ 197,876
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	△ 22,041,817	△ 19,811,203	△ 2,230,614
2. 指定正味財産	100,000	-	100,000
(うち基本財産への充当額)	0	-	0
(うち特定資産への充当額)	△ 100,000	-	△ 100,000
正味財産合計	26,392,162	26,490,038	△ 97,876
負債及び正味財産合計	26,392,162	26,490,038	△ 97,876

正味財産増減計算書

[税込] (単位：円)

	当年度	前年度		
公益社団法人福島県診療放射線技 師会	自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日	自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日		増減
I 一般正味財産の部				
【経常収益】				
【特定資産運用収入】				
特定資産運用利益	4,950	4,514		436
【受取会費】				
正会員受取会費	6,020,000	6,470,000	△	450,000
賛助会員受取会費	660,000	780,000	△	120,000
【事業収益】				
出版広報事業広告収益	160,000	140,000		20,000
学術研修事業広告収益	410,000	430,000	△	20,000
学術研修事業受講料収入	48,000			48,000
日放技業務受託料収入	314,600	374,049	△	59,449
福島県業務受託料収入	82,000	164,000	△	82,000
啓蒙普及事業収益	0	96,000	△	96,000
【受取補助金】				
受取福島県助成金	0	228,000	△	228,000
【その他収益】				
受取 利息	370	572	△	202
経常収益 計	7,699,920	8,687,135	△	987,215
【経常費用】				
【事業費】				
旅費交通費	684,280	1,176,076	△	491,796
通信運搬費	406,220	411,149	△	4,929
減価償却費	932,184	936,341	△	4,157
消耗品 費	49,712	248,267	△	198,555
修 繕 費	156,924	0		156,924
保 険 料	18,140	18,060		80
会 議 費	761,481	852,842	△	91,361
諸 謝 金	559,055	580,396	△	21,341
印刷製本費	1,190,344	785,700		404,644
広 報 費	424,165	461,900	△	37,735
雑 費	0	12,814	△	12,814
事業費 計	5,182,505	5,483,545	△	301,040
【管理費】				
会員厚生費	50,769	117,810	△	67,041
委託報酬手数料	447,528	300,000		147,528
会 議 費	311,635	305,980		5,655
旅費交通費	1,089,980	562,060		527,920
減価償却費	98,430	45,690		52,740
諸 謝 金	0	33,000	△	33,000

通信運搬費		162,154	249,841	△	87,687
消耗品 費		233,783	472,224	△	238,441
修 繕 費		0	11,800	△	11,800
賃 借 料		96,000	96,000		-
諸 会 費		146,800	104,800		42,000
租税 公課		-	0		0
雑 費		78,212	48,710		29,502
管理費 計		2,715,291	2,347,915		367,376
經常費用 計		7,897,796	7,831,460		66,336
当期經常増減額	△	197,876	855,675	△	1,053,551
基本財産評価損益等		-	-		-
特定資産評価損益等		-	-		-
投資有価証券評価損益等		-	-		-
【經常外収益】		-	-		-
【經常外費用】		-	-		-
他会計振替額					-
当期一般正味財産増減額	△	197,876	855,675	△	1,053,551
一般正味財産期首残高		26,490,038	25,634,363		855,675
一般正味財産期末残高		26,292,162	26,490,038	△	197,876
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
【受取寄付金】					
指定寄付金		100,000			
当期指定正味財産増減額		100,000	-		100,000-
指定正味財産期首残高		0	-		-
指定正味財産期末残高		100,000	-		100,000-
Ⅲ 正味財産期末残高		26,392,162	26,490,038	△	97,876

正味財産増減計算書内訳表

[税込] (単位: 円)

公益社団法人福島県診療放射線技師会

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
【経常収益】			
【特定資産運用収入】			
特定資産運用利益	4,950		4,950
【受取会費】			
正会員受取会費	3,010,000	3,010,000	6,020,000
賛助会員受取会費	330,000	330,000	660,000
【事業収益】			
会報広告料	160,000		160,000
学術大会広告掲載料	410,000		410,000
生活習慣病検診従事者指導講習会受講料	48,000		48,000
日放技事務業務受託料	79,000		79,000
フレッシュアーズセミナー受託料	58,560		58,560
統一講習会受託料	177,040		177,040
生活習慣病検診従事者講習会受託料	82,000		82,000
【その他収益】			
受取 利息		370	370
経常収益 計	4,359,550	3,340,370	7,699,920
【経常費用】			
【事業費】			
旅費交通費	684,280		684,280
通信運搬費	406,220		406,220
減価償却費	932,184		932,184
消耗品 費	49,712		49,712
修 繕 費	156,924		156,924
保 険 料	18,140		18,140
会 議 費	761,481		761,481
諸 謝 金	559,055		559,055
印刷製本費	1,190,344		1,190,344
広 報 費	424,165		424,165
雑 費	0		0
事業費 計	5,182,505	-	5,182,505
【管理費】			
会員厚生費		50,769	50,769
委託報酬手数料		447,528	447,528
会 議 費		311,635	311,635
旅費交通費		1,089,980	1,089,980
減価償却費		98,430	98,430
通信運搬費		162,154	162,154
消耗品 費		233,783	233,783

賃借料		96,000	96,000
諸会費		146,800	146,800
雑費		78,212	78,212
管理費計		2,715,291	2,715,291
経常費用計	5,182,505	2,715,291	7,897,796
当期経常増減額	△ 822,955	625,079	△ 197,876
他会計振替額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	△ 822,955	625,079	△ 197,876
一般正味財産期首残高			26,490,038
一般正味財産期末残高			26,292,162
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
【受取寄付金】			
指定寄付金	100,000	0	100,000
当期指定正味財産増減額	100,000	0	100,000
指定正味財産期首残高	-	-	0
指定正味財産期末残高			100,000
正味財産期末残高			26,392,162

* 受取会費は公益目的事業会計(共通)に 50%、法人会計に 50%の割合で按分している

財務諸表の注記

公益社団法人福島県診療放射線技師会

平成 28 年 3 月 31 日 現在

【継続企業の前提に関する注記】

該当事項なし

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、「公益法人会計基準」

(平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正内閣府公益認定等委員会)によっています。

(1). 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項なし

(2). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項なし

(3). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法によっています。

(4). 引当金の計上基

準

該当事項なし

(5). 消費税等の会計処理

免税事業者であるため、消費税等の会計処理は税込方式によっています。

【基本財産及び特定資産の増減額及びその残高】

[税込] (単位: 円)

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業所拡充積立資産	15,600,000	1,000,000	-	16,600,000
学術奨励積立資産	1,400,000	300,000	-	1,700,000
減価償却特定資産	2,811,203	1,030,614	-	3,841,817
合計	19,811,203	2,330,614	-	22,141,817

【基本財産及び特定資産の財源等の内訳】

[税込] (単位: 円)

内容	当期末残高	うち指定正味財産からの 充当額	うち一般正味財産からの 充当額	うち負債に対応 する額
特定資産				
事業所拡充積立資産	16,600,000	0	16,600,000	-
学術奨励積立資産	1,700,000	100,000	1,600,000	-
減価償却特定資産	3,841,817	0	3,841,817	-
合計	22,141,817	100,000	22,041,817	-

【担保に供している資産】

該当事項なし

【固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高】

[税込] (単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・備品	6,421,494	3,841,817	2,579,677
事業所拡充積立資産	16,600,000	－	16,600,000
学術奨励積立資産	1,700,000	－	1,700,000
減価償却特定資産	3,841,817	－	3,841,817
合計	28,563,311	3,841,817	24,721,494

【保証債務等の偶発債務】

該当事項なし

【指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳】

該当事項なし

【関連当事者との取引の内容】

該当事項なし

【重要な後発事象】

該当事項なし

付属明細書

公益社団法人福島県診療放射線技師会

平成28年3月31日 現在

【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
什器・備品	5,869,830	551,664	－	6,421,494	3,841,817	2,579,677
事業所拡充積立資産	15,600,000	1,000,000	－	16,600,000	－	16,600,000
学術奨励積立資産	1,400,000	300,000	－	1,700,000	－	1,700,000
減価償却特定資産	2,811,203	1,030,614	－	3,841,817	－	3,841,817
合計	25,681,033	2,882,278	0	28,563,311	3,841,817	24,721,494

【借入金の増減内訳】

該当事項なし

【引当金の増減内訳】

該当事項なし

第3号議案 平成27年度 監査報告

監査報告

公益社団法人 福島県診療放射線技師会
代表理事 会長 新里昌一 様

私ども幹事は、公益社団法人福島県診療放射線技師会定款第26条および第45条に基づき、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務執行、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について監査いたしました。その結果について下記の通り報告いたします。

記

1. 事業報告等の監査結果

事業は、事業計画に従い適正に施行されているものと認めます。

2. 貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査結果

貸借対照表、正味財産増減計算書およびその付属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況について適正かつ正確に示していることを認めます。

以上

平成28年4月28日

監 事

片倉 俊彦



印

監 事

高橋 宏和



印

第4号議案 平成28年度事業計画 (案)

総括

平成28年度は、診療報酬改定の年である。数年ぶりのマイナス改定、医療界を取り巻く環境はなお厳しい。本会は、昨年度の役員体制を引き継ぎの2年目となる。昨年度の活動を継続し、更に改善を図って行く所存である。

各事業は、常設委員会、専門分科会や部会、地区協議会が企画立案して進めて行くが、主だった行事は年間行事予定表に示した。その他にも多くの研究会や講習会があり、県ホームページを通じて情報発信する。ぜひホームページを活用して、各事業や各種勉強会への積極的な参加をお願いする。

平成27年度は、技師法改正に伴う業務拡大のため統一講習会が全国各地で行われた。技師を今後も続けるためにも、技術の向上や保険としても有用である。今年度も県内で2回の開催を予定していたが、日本診療放射線技師会からの強い要請があり、各地区で計4回の開催予定している。全国で1年間10000人受講目標を、地域割りしているが地域との温度差も大きい。県内の講習指導者を2名増やし、生涯教育委員や東北地域会長等とも連携して活動をして行く。

県内で技師養成学校の動きは、26年度から有識者会議に前斎藤会長が関わっていた。県は、4年後に福島医大の新学部設置する方針を決めた。技師会としても動向に関心を持ち、協力や応援して行く。昨年度3月には、県庁からのヒアリングに会長が答えた。4月には、福島医大矢吹教授が来院して面談を行った。

今年度の県学術大会は、11月頃を予定しているので会員からの演題登録をお願いする。大会運営の充実のため、機材購入も予算化している。また第6回東北放射線医療技術学術大会は、秋田市で開催されるのでこちらにも演題登録をお願いする。なお、当初の目的を達成したと考えて、この会への県外学術奨励金の金額を引き下げる事とした。

年1回の会報や年6回の福島放技ニュースは、技師会の重要な情報発信の基礎になっている。より見やすい紙面を検討中であり、カラー化の検討も含まれている。

放射線に対する正しい知識の啓発活動は、昨年同様に一般公開講座、各自治体での健康まつりへの参加、ピンクリボン活動等を通じて実施する。また、県原子力防災住民避難訓練等に参加して、緊急被ばく医療への貢献やスクリーニング要員の育成、災害時の緊急連絡体制の整備等を進めて行く。技師会の存在意義をアピールするチャンスなので、多くの方に参加して頂きたい。県内の放射線サーベイチームの結成も行う予定である。

昨年度から、日本診療放射線技師会で県技師会のみの会費を取り扱わなくなった。独自にコンビニ収納代行サービスを導入し、会員の支払いに便宜を図った。会費納入は、会員の義務であり、コンビニ等で商品を買って支払う事と同じである。数年分支払わない会員に対しては、法的な処置を含む断固たる対応も検討し実施する。

平成28年度の事業も計画通り進め、公益社団法人としても務めを果たして行く。放射線の正しい知識の啓発、県民の医療の向上に貢献して行く所存である。そのためには、会員の皆様のご理解・ご協力が必要である。

平成 28 年度事業計画 (案)

1. 定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

- 1) 技師法改正に伴う統一講習会 (日本診療放射線技師会からの受託事業)
- 2) 福島県 MRI 技術研究会の開催
- 3) 福島県 CT ビギナーズセミナーの開催
- 4) 福島県画像技術研究会の開催
- 5) 福島県デジタル画像研究会の開催
- 6) 福島県乳腺画像研究会及び
南東北デジタルマンモグラフィ技術セミナーの開催 (共催事業)
- 7) 福島県消化器研究会の開催
- 8) 福島県放射線治療技術研究会の開催
- 9) 福島県診療放射線技師会学術講演会の開催 (共催事業)
- 10) 福島県臨床画像研究会の開催 (共催事業)
- 11) 福島県放射線管理士部会の開催
- 12) 各地区協議会主催研究会の開催
- 13) その他、診療放射線技術の向上発展に関する事業

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

- 1) 県民に対する放射線被ばくや放射線診療に関する啓もう活動の実施
- 2) 各自治体が開催する「健康まつり」への参画
- 3) ホームページによる一般向け情報の提供
- 4) その他、診療放射線に関する正しい知識の普及啓蒙に関する事業

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事業

- 1) 福島県診療放射線技師学術大会の開催
- 2) フレッシュアップセミナーの開催 (日本診療放射線技師会からの受託事業)
- 3) 第 6 回東北放射線医療技術学術大会開催協力 (共催事業)
- 4) その他、診療放射線技師による検査技術向上及び職業倫理の高揚に関する事業

(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

- 1) 福島県生活習慣病検診従事者指導講習会の開催 (福島県からの受託事業)
- 2) 各施設の各 X 線撮影装置の精度管理
X 線アナライザー「ピラニア」の貸し出しと精度管理
- 3) 福島県内における診療放射線技師の実態調査
- 4) 災害時緊急連絡体制の整備
- 5) 緊急被ばく医療防災事業への協力
 - ①平成 28 年度福島県原子力防災住民非難訓練に参加、
及び平成 28 年度福島県原子力防災住民避難訓練の緊急時通信連絡訓練の参加
 - ②避難解除地域帰還者 WBC 測定結果説明への要員派遣
(原子力安全協会からの要請支援)
 - ③福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会への参画
 - ④緊急被ばく医療講座・研修会への参加
 - ⑤スクリーニング要因の育成と派遣
- 6) 乳がん啓発キャンペーン ピンクリボン活動への参加協力
- 7) 各市の乳がん検診読影会への参加協力

8) その他、診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

(5) その他目的を達成するために必要な事業

- 1) 第 71 回（平成 28 年度）公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会の開催
- 2) 理事会の開催（5 回）、執行部会（1 回）、各委員会の開催
- 3) 福島放技ニュース（6 回）、会報（1 回）の発行
- 4) 表彰及び他団体での表彰該当者の推薦
- 5) 会員数増加を目指す勧誘活動
- 6) ホームページによる会員向け情報の発信
- 7) ホームページによる求人情報の提供
- 8) 会員メールマガジン・各委員会メーリングリストの維持管理
- 9) 年会費の未払いを減らす活動
- 10) その他、目的を達成するために必要な事業

以上

平成28年度 年間行事予定表

下記行事は計画で、初版の事情により変更する場合があります。

開催	(公社) 福島県診療放射線技師会	(公社) 福島県診療放射線技師会主催 他
4 月	第 6 回理事会	日本放射線技術学会総会 (横浜)
5 月	定時総会・一般公開講座 (郡山中央公民館) 県 MRI 技術研究会 (福島テルサ)	
6 月	フレッシュヤーズセミナー 県 CT ビギナーズセミナー 第 1 回理事会 (福島県立医科大学)	代議員研修会 日本放射線技師会定時総会 福島県臨床画像研究会
7 月	県南地区サマーセミナー	東北 MRI 研究会 (盛岡) 第 1 回統一講習会 (会津) 竹田綜合病 院 基礎講習・消化管撮影 (福島医大)
8 月		ROC セミナー 第 2 回統一講習会 (県南地区) 東北女性放射線技師 (仙台)
9 月	第 2 回理事会 (太田西ノ内病院) 福島県乳腺画像研究会	第 32 回日本診療放射線技師会学術大 会 (岐阜) 第 3 回統一講習会 (福島市)
10 月	福島県デジタル画像研究会	ファミリーフェスタ郡山 2016 日本放射線技術学会秋季学術大会 (大宮) ピンクリボン in 郡山 第 1 回東北会長会議 第 6 回東北放射線医療技術学術大会 (秋田)
11 月	県学術大会	第 4 統一講習会 (いわき市) いわき市立総合磐城共立予定 福島県原子力防災訓練
12 月	第 3 回理事会 (太田西ノ内病院)	
1 月	県画像技術研究会 県南地区新年勉強会	第 2 回東北会長会議
2 月	福島県生活習慣病検診従事者講習 会及び消化器研究会	
3 月	第 4 回理事会	

第5号議案 平成28年度 予算

平成28年度 見込正味財産増減計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用収入			
特定資産運用利益	40,000	40,000	0
受取会費			
正会員受取会費	5,990,000	5,960,000	30,000
賛助会員受取会費	750,000	750,000	0
事業収益			
出版広報事業広告収益	200,000	200,000	0
学術研修事業広告収益	400,000	400,000	0
啓もう普及事業収入	200,000	200,000	0
受取補助金等			
受取福島県助成金	120,000	120,000	0
受取負担金			
委託業務負担金	70,000	70,000	0
受取寄付金			
受取寄付金	10,000	10,000	0
雑収益			
受取利息	1,000	1,000	0
雑収入	1,000	1,000	0
経常収益 計	7,782,000	7,752,000	30,000
(2) 経常費用			
事業費			
会議費	550,000	550,000	0
旅費交通費	600,000	600,000	0
通信運搬費	800,000	800,000	0
減価償却費	1,000,000	800,000	200,000
印刷運搬費	600,000	600,000	0
広報費	450,000	400,000	50,000
消耗品費	50,000	50,000	0
修繕費	160,000	60,000	100,000
保険料	20,000	20,000	0
諸謝金	350,000	380,000	-30,000
雑 費	100,000	100,000	0
事業費 計	4,680,000	4,360,000	320,000
管理費			
業務委託費	500,000	500,000	0
会議費	370,000	410,000	-40,000
旅費交通費	880,000	1,080,000	-200,000

通信運搬費	100,000	200,000	-100,000
什器備品費	250,000	300,000	-50,000
減価償却費	10,000	10,000	0
消耗品費	350,000	300,000	50,000
賃借料	100,000	100,000	0
諸会費	120,000	180,000	-60,000
人件費	100,000	100,000	0
保険料	100,000	0	100,000
租税公課	100,000	100,000	0
雑費	100,000	100,000	0
管理費 計	3,080,000	3,380,000	-300,000
経常費用 計	7,760,000	7,740,000	20,000
評価損益等調整前当期経常増減額	22,000	12,000	10,000
基本財産評価損益等		-	-
特定資産評価損益等		-	-
投資有価証券評価損益等		-	-
当期経常増減額	22,000	12,000	10,000
2. 経常外増減の部			
(2) 経常外収益			
経常外費用			
当期経常外増減額	22,000	12,000	10,000
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	22,000	12,000	10,000
一般正味財産期首残高	24,578,720	26,096,363	-1,517,643
一般正味財産期末残高	24,600,720	26,108,363	-1,507,643
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	24,600,720	26,108,363	-1,507,643

平成 2 8 年度 収支予算内訳表

平成 2 8 年 4 月 1 日～平成 2 9 年 3 月 3 1 日

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用収入			
特定資産運用利益	40,000		40,000
受取会費			
正会員受取会費	2,995,000	2,995,000	5,990,000
賛助会員受取会費	375,000	375,000	750,000
事業収益			
出版広報事業広告収益	200,000		200,000
学術研修事業広告収益	400,000		400,000
啓もう普及事業収入	200,000		200,000
受取補助金等			
受取福島県助成金	120,000		120,000
受取負担金			
委託業務負担金	70,000		70,000
受取寄付金			
受取寄付金	10,000		10,000
雑収益			
受取利息	1,000		1,000
雑収入	1,000		1,000
経常収益 計	4,412,000	3,370,000	7,782,000
(2) 経常費用			
事業費			
会議費	550,000		550,000
旅費交通費	600,000		600,000
通信運搬費	800,000		800,000
減価償却費	1,000,000		1,000,000
印刷運搬費	600,000		600,000
広報費	450,000		450,000
消耗品費	50,000		50,000
修繕費	160,000		160,000
保険料	20,000		20,000
諸謝金	350,000		350,000
雑 費	100,000		100,000
事業費 計	4,680,000	0	4,680,000
管理費			
業務委託費		500,000	500,000
会議費		370,000	370,000
旅費交通費		880,000	880,000
通信運搬費		100,000	100,000

減価償却費		10,000	10,000
什器備品費		250,000	250,000
消耗品費		350,000	350,000
賃借料		100,000	100,000
諸会費		120,000	120,000
保険料		100,000	100,000
人件費		100,000	100,000
租税公課		100,000	100,000
雑費		100,000	100,000
管理費 計	0	3,080,000	3,080,000
経常費用 計	4,680,000	3,080,000	7,760,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-268,000	290,000	22,000
基本財産評価損益等	-	-	0
特定資産評価損益等	-	-	0
投資有価証券評価損益等	-	-	0
当期経常増減額	-268000	290000	22000
2. 経常外増減の部			
（1）経常外収益	0	0	0
（2）経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	-268000	290000	22000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-268000	290000	22000

第6号議案 定款改定について

現行

第6章 理事会

議事録

第38条

2 出席した理事および監事は前項の議事録に署名押印する。

改定案

2 出席した理事および監事は前項の議事録に記名押印する。

改定理由

理事会議事録は署名押印をするようになっているが、総会議事録と同じように記名押印でも差し支えなく簡略化できると司法書士の意見があり、福島県地域医療課の担当者にも問い合わせたところ、法人法等に照らし合わせても改定に問題はないとの回答があったので、簡略化し総会議事録と統一したい。

第7号議案 会員の除名について

第8号議案 その他

以上